



# DIGITAL DOPAMINE

米議員が警鐘を鳴らすテクノロジーの危険性  
テック企業は子どもの脳を乗っ取っている!?  
AIが加速させる「デジタルドーパミン中毒」

強烈なインパクトを与える画像や映像コンテンツがSNS上に氾濫<sup>はんらん</sup>し、ユーザーの脳に「デジタルドーパミン」を放出させて依存状態に置いており、プラットフォームを提供するテック系大手企業は、利益を優先するがゆえにそれを放置している——そう警鐘を鳴らすのは、マサチューセッツ州民主党下院議員のジェイク・オーキンクロス氏だ。AIの台頭により問題はさらに深刻化し、若者は現実世界とのつながりを失っていると指摘する同氏は、3人の子を持つ父親として、また立法議員として、その危険性と解決策について訴えかける。



番組ホスト

**アンダーソン・クーバー**

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。1995年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。2児の父。

ゲスト

**ジェイク・オーキンクロス**

米国マサチューセッツ州選出の民主党所属下院議員。ハーバード大学、マサチューセッツ工科大学で学んだ後、海兵隊将校として兵役を務める。2015年から市議会議員を3期務め、20年に下院議員に初当選。AIをめぐる議論に積極的に参加し、議会で初めてChatGPTが作成したスピーチを行った人物でもある。



Listening Quiz

**(54) 「これは本当に私たちが望む未来なのか？」**

**Anderson Cooper** Tonight, Massachusetts Democratic congressman Jake Auchincloss is sounding the alarm on how tech companies and corporations are spending billions of dollars to essentially reach inside our kids' brains and give them dopamine hits\* that keep them glued to their screens. He warns it's about to get much worse with artificial intelligence, and much more addictive, and young people will be increasingly living in an AI-generated world rather than connecting with the real world. In a *New York Times* op-ed this week, Representative Auchincloss is writing not just as a dad with three young children, he says, but as a lawmaker who wants to try to do something about it. Congressman Auchincloss joins me now.

I found it really important, what you wrote, and as a father of two little kids, I am freaked out about this as much as it sounds like you are, potentially, as well. Can you just explain what you see as...as the problem?



**Jake Auchincloss** Anderson, good evening. Thanks for havin' me on. For the last 15 years, the tech titans have been announcing the next smartphone, the newest app, and they've been breathlessly promising the future. And now, I've got three little kids—I know you've got two young sons as well—and I'm on the committee of jurisdiction over these companies,\* and I'm asking, "Is this actually the future that we want?" Because the future that they have built is one in which they are hijacking the reward system of our brains. They are cutting out the real world and using software to directly deliver

**Democratic congressman:**

《米》民主党下院議員

**sound the alarm:**

警告を発する、注意を呼び掛ける

**essentially:**

本質的に、つまるところ

**(be) glued to:**

～にくぎ付けになっている

**be about to do:**

まさに～しようとしている

**addictive:**

中毒性の、依存性の

**increasingly:**

ますます

**AI-generated:**

AIが生成した、AI生成の

**op-ed:**

(新聞・雑誌などの) 特別記事、署名記事

**representative:**

下院議員 ▶ここでは称号。

**lawmaker:**

議員、立法者

**be freaked out:**

《話》ひどく恐れている

**potentially:**

もしかすると

**titan:**

巨大企業(家)、大物

**breathlessly:**

息もつかないほど興奮して

**committee:**

委員会

**jurisdiction over:**

～に対する管轄

**hijack:**

～を乗っ取る

**reward system:**

(脳の)報酬系

**cut out:**

～を取り除く、省く

**deliver:**

～を届ける、(打撃など)を与える

※お聞き苦しい箇所がありますが、放送時のものです。ご了承ください。

**アンダーソン・クーパー** 今夜、マサチューセッツ州選出の民主党下院議員のジェイク・オーキンクロス氏が警鐘を鳴らします。IT企業各社は、何十億ドルも投資して、まさに私たちの子どもたちの脳内に入り込み、ドーパミンを与え、子どもたちをずっと(デジタル機器の)スクリーンにくぎ付けにしようとしている、と言うのです。人工知能(AI)の利用によって状況は今まさにいっそう悪化しようとしており、中毒性はいや増し、若者たちは現実世界とつながるよりも、ますますAI生成の世界で生きようになるだろう、と彼は警告しています。今週、ニューヨーク・タイムズ紙の論説記事に、オーキンクロス下院議員はこう書いています。3人の幼い子どもを持つ父親としてだけでなく、議員としても、この問題に対処したい、と。ここでオーキンクロス下院議員をお迎えします。

あなたが書かれたことはとても重要だと感じました。私も2人の幼い子を持つ父親として、その記事から判断すると、恐らくあなたと同じくらいかなり不安を感じています。あなたの目に映る問題とは何なのか、ご説明いただけますか。

**ジェイク・オーキンクロス** こんにちは、アンダーソン。お招きいただきありがとうございます。過去15年間、巨大IT企業各社は、次のスマホや、最新のアプリなどを発表し続け、明るい未来を熱烈に約束してきました。でも今、私には3人の幼い子どもがおり——あなたも2人の幼い息子さんをお持ちですよ——そしてこうした企業を管轄する委員会に属している私は疑問に思っているのです。「これは本当に私たちが望む未来なのか?」と。なぜなら、IT業界が作り上げてきた未来とは、そういった企業が私たちの脳内報酬系を乗っ取る未来だからです。彼らは、現実世界を取っ払い、ソフトウェアを使ってドーパミンの刺激を直接(脳に)与え、アメリカ人をデジタル中毒にしています。



オーキンクロス氏がニューヨーク・タイムズ紙に寄稿した記事(写真)。タイトルは「デジタルドーパミンがアメリカをむしばんでいる。『現実世界』のために闘うべき時だ」くらいの意味。IRLはin real lifeの頭字語で、「(オンラインに対置される)現実世界」の意

#### ■ dopamine hits

ドーパミンは神経伝達物質の1つで、運動制御、ホルモン調節、快の感情、意欲などに関わる。「脳内麻薬」の俗称でも知られる。dopamine hitは、欲求が満たされるなどしてドーパミンが分泌され、喜びや快の感情を感じさせることを指す。

#### ■ I'm on the committee of jurisdiction over these companies

the House Committee on Energy and Commerce(下院エネルギー・商業委員会)を指すものと考えられる。同委員会は、エネルギー政策、公衆衛生、消費者保護など多岐にわたる分野を監督しており、特に「商取引」(commerce)の管轄には、インターネットやデジタル技術も含まれる。テック企業に対する独占禁止法やプライバシー、データセキュリティ、そして本インタビューのテーマである若者への影響といった問題は、この委員会の主要な議題となっている。